西山地区
コミュニティ協議会だより
【(西風) 令和５年度７月号】
発行：西山地区コミュニティ協議会
会長　中村史傳
令和５年７月５日発行
薩摩川内市下甑町瀬々野浦 1194
TEL　09969-5-0122
FAX　09969-5-0355

これからの行事（7 月の行事）

6 日　主事連絡会
10 日　事務局会議
15 日　磯レクレーション（予備日 22 日）
16 日　河川愛護運動
〃　サロン食事会
19 日　サロン健康体操
20 日　カラオケ同好会
23 日　ゴールド集落自主活動
24 日　事務局会議
日　第５期地区振興計画策定委員会

旧西山小学校校庭草刈　32 名参加

当初６月11日（日）に設定されていたこの行事、二日続きの雨のため23日（金）に延期されました。

平日のため参加者が少ないのではと心配されましたが、蓋を開けたら31名の参加者でした。前日裏庭を刈っていた人も１名いたようです。

70人程度の人口で平日これだけの作業員が集まることに感謝しながら作業を終える事でした。

それというのも明治時代に下甑で手打の次につまり２番目に小学校を設立した先人たちの気概と、これに呼応し学問をし、走り回った校庭に感謝するする現代人の心意気が連綿と続いているのだなと、思うことでした。

作業員募集

自治会主催のゴールド集落自主活動が７月23 日（日）に設定されました。

作業員を募集しております。

各自班長さんまで申込んでください。

些少ですが作業賃も支給されます。

当日は 7:00 コミセン前集合してから作業に入ります。

サロン食事会　西山高齢者クラブ

西山高齢者クラブでは毎月第３日曜日をｻﾛﾝ「食事会」と名付けてみんなで会食することを楽しんでいます。

何故第３日曜かというと、社会福祉協議会の弁当の配達が月一回こない日だからとのことでした。この食事で 200 円です。

クリスマスの時はわずかに高めでしたがケーキ付でした。おいしく食べてみんなの安否が分かり、会場までの往復で足腰がおとろえないようにする。良いことずくめですね。

磯レクレーションのお知らせ

海の日が近づいてまいりました。久しく磯に行ってない人も多いことと思います。今年はテングサ採りもしていないので企画しようという事になりました。

場所は「ツブキの浜」。比較的危険の少ない礫浜で高齢者の皆さまは、中学生の頃夏休み前に、和船を漕いでクラスごとに行ったことを思い出す人も多いのではないでしょうか

平成26年7月20日に、西山健児団主催で21名の方々が行かれました。9年前になりますね。

コミセン窓口で参加者を募っております。よろしくお願いします。

9年前の写真
弁当はご飯だけで行こう

工事現場完了間近

コモイ水系、三つのダムで災害を食い止めようとの計画で始まりました県の治水工事。いよいよ今年の12月7日完成の予定です。

もう少しご協力ください。

コモイ川右岸前の平方向への法面崩落

台風による災害復旧に当たると思われていた法面改修工事および道路幅拡張工事は、一部3カ年計画のように説明された節もありました。始まってみれば2年で完了とのこと、往来が楽になりそうです。

大井出川上流橋周辺の改良工事

大井出線の道路整備の一環で取り組まれています。見通しが良くなって対向車が見やすくなりました。

新シリーズ開始4

〈シンヌーラふう・伝統文化等なくなりかけている故郷を発掘する〉

〈しっといとーの意味〉

幼い頃台風襲来のおり、ひときわ強い風が吹きつけて雨戸が持っていかれそうになった時、ババやオッカンが必死になって雨戸を抑え「しっといとー」、「しっといとー」と呪文のようにとなえていたことを思い出す。

この「しっといとー」の呪文は長い間、意味の分からない言葉だった。ある時、辞書を引いているとき「しっとと」という言葉に出会い、意味が「すき間のないさま、しっかり固着したしたさまを表す語、ぴったり、ぴしっ」などと解説してあった。

この解説で台風早く去れの呪文の「しっといとー，しっといとー」の意味がとけたのである。

「うちは、このようにぴったりと雨戸もしばってある。家も台風備えをして上部にしてあるよ。いくらあんた（台風）が吹きつけても無駄なこと。さっさとあっちの方へはってーていかんか。という祈りでもあった。」

ちなみに「しっとと」は室町時代の狂言の中にも出てくることばである。

―中村史傳―